

## 年末年始における連絡体制及び突発事案発生時の対応について

### 1 「豊島区災害対応等」LINE WORKS の利用上の留意点

大災害発生等突発事案発生時の情報共有と指揮命令を迅速かつ効率的に行えるように、本年9月、区長等13名のメンバー管理職公用携帯での「LINE WORKS」を利用したネットワークを構築しておりますので、いつでも効果的に活用できるよう以下の点について留意をお願いします。

(1) 登録メンバー（以下13名）

①区長 ②副区長 ③副区長 ④教育長 ⑤危機管理監 ⑥政策経営部長  
⑦総務部長 ⑧議会事務局長 ⑨区長室長 ⑩広報課長 ⑪防災危機管理課長  
⑫危機管理担当課長 ⑬治安対策担当課長の13名です。誰かがメッセージを送れば全員に同時に送信され、誰が既読で誰が未読であるかもすぐにわかります。

(2) 30日以上操作がないと自動的にログアウトするので定期的なログインが必要（重要）  
ア ログアウトしてしまった場合、再度ログインするためにパスワード入力が必要になります。

12月9日に要町3丁目で出火焼死事案が発生し、その情報を送信しましたが、最後まで「既読」にならなかった方が数名おられました。これは、長期間ログイン操作をしていなかったことに原因があります。

イ 防止策として、定期的に危機管理担当課長から「【テスト】ログアウト防止のため、このメッセージを既読にしてください。」というテストメッセージを送信しますので、各自必ず「既読」にしてください。なお、返信の必要はありません。「既読」にならなかった方には、こちらから個別に電話にて連絡をさせていただきます。

### 2 年末年始の緊急連絡先（防災、治安対策、危機管理 関係）

(1) 防災危機管理課、治安対策担当課、危機管理担当課関係の、年末年始の緊急連絡先は、別紙のとおり定めており、突発的な事案が発生した場合、宿日直当番から各連絡先へ報告がいく体制となっています。

(2) その中で、「★ 大事故・緊急事案」に該当する可能性がある事案を認知した場合は、危機管理監に速報をお願いします。（24時間いつでも）特に、報道対応が必要なものは、一刻も早くご連絡をお願いします。

(3) なお、案件の重大性や危険性・緊急性などにより、個別に関係する管理職（課長含む）に連絡する可能性もあるため、休み中も公用携帯電話で常に連絡がつくようにしておいてください。